

令和6年度 事務事業評価シート（１）

[令和5年度事務事業]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	ガス気球運行事業			事業番号	008-096
担当部署名	文化観光	局	観光	部	観光企画
					課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本 計画 2025	施策 との 関連	有・無	戦略	1.堺の特色ある歴史文化 ～Legacy～		施策	(1) 世界遺産「百舌鳥・古市古墳群」の継承と魅力の創出		
			有	取組の方向性	②大仙公園を活かした魅力あるおもてなし環境の整備					
		寄与 する KPI	有・無	指標名	大仙公園エリアへの来訪者数					
			有	現状値	29.4万人(2019年度)			目標値	60.0万人(2025年度)	
	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連	有・無	ゴール	ゴール(8)働きがいも経済成長も			ターゲット	8.9	
			有	取組	観光消費の促進をめざす戦略的な観光施策の推進					
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—					
			無	現状値	—			目標値	—	

2	関連計画	堺観光戦略、堺・世界遺産魅力創造ロードマップ			
3	事業開始年度	令和 3 年度	点検対象年度	令和 7 年度	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	—			

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁、民間企業			
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	国内外の観光客、堺市民	対象数	単位	
			—	—	
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	上空から百舌鳥古墳群や堺の街並みを眺望できるガス気球を整備し、運営することで、百舌鳥・古市古墳群の歴史的な価値や雄大さなどの魅力を伝達し、未来への世界遺産継承に向けた機運を醸成する。			
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	・ガス気球運行による百舌鳥古墳群の「価値や魅力の理解への効果」「世界遺産への景観・環境面での影響」などを検証するための調査・分析を実施 ・古墳群を次世代に継承していくため、子どもたちに気球への搭乗体験の機会を提供			
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載				
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	ガス気球運営事業者、ガス気球アンケート調査事業者			
10	公民連携・協働事業				

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績		目標	目標 点検対象年度
				令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	百舌鳥・古市古墳群の価値に対する理解度	%	目標値	78	81	—	90
			実績値	—	—		
			達成率	—	—		
	当該指標を選定した理由	ガス気球の運行を通じて、古墳群の価値理解を深める取組を推進することにより、事業目的に寄与すると考えられるため。					
12	目標値の設定根拠・算出方法	ガス気球利用者アンケートにおいて、「古墳群への理解が深まった」と答えた割合					
	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績		目標	
				令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	ガス気球利用者数	人	目標値	21,000	80,000	—	
			実績値	—	—		
			達成率	—	—		
	当該指標を選定した理由	ガス気球利用者が増加することで、古墳群の価値理解を深めることに寄与すると考えられるため。					
	目標値の設定根拠・算出方法	ガス気球運営事業者による予測					

令和6年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	ガス気球運行事業	事業番号	008-096
-------	----------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト						※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。（単位：千円）	
13	財源内訳	項 目	令和3年度	令和4年度	令和5年度		令和6年度
			決算	決算	当初予算	決算	当初予算
		事業費（a）	27,092	0	52,062	0	0
		国支出金	0	0			
		府支出金	12,225	0			
		市債	0	0			
		その他（寄付金、基金）	14,867	0	50,711		
		受益者負担金(使用料、手数料等)	0	0			
		一般財源	0	0	1,351		
14		人件費（b）	16,400	16,400	16,200	16,200	16,200
15		年間経費（c）=（a）+（b）	43,492	16,400	68,262	16,200	16,200

事業費の内訳										(単位：千円)			
16	事業費内訳	項 目		年度		事業費	うち 一般財源	項 目		年度		事業費	うち 一般財源
		ガス気球アンケート調査業務	R5	決算	0	0			R5	決算			
			R6	予算	0	0			R6	予算			
		子ども気球体験事業負担金	R5	決算	0	0			R5	決算			
			R6	予算	0	0			R6	予算			
		世界遺産保全活用推進基金積立金	R5	決算	0	0			R5	決算			
			R6	予算	0	0			R6	予算			
			R5	決算					R5	決算			
			R6	予算					R6	予算			
			R5	決算					R5	決算			
			R6	予算					R6	予算			

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費					
17		区 分	単位	令和4年度	令和5年度
	①	ガス気球利用者数	人	—	—
	②	上記①にかかる年間経費	千円	0	0
	③	単位当たり経費（②÷①×1,000円）	円/単位		
	備考（算出についての説明等）				

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見	
18	ガス気球のヘリウムガス漏出に伴い、令和5年度中に試行運行を開始できなかったことから、令和5年度末時点での効果測定は難しい状況にある。
KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）	
19	令和5年度中に試行運行を開始できなかったが、令和5年4月の運行開始の発表から年度末まで、市民や報道機関から運行開始についての問い合わせがあり、未だ大きな関心を持っている。 運行が開始された際には、百舌鳥古墳群の価値や魅力の創出につながり、堺市基本計画2025のKPIである大仙公園エリアへの来訪者数の増加に大きく寄与するものと考えている。